

8月3～4日
福井市内で開催

能登半島地震への取り組みを学び、 看護観について深めました

東海北陸地協・第18回DANS（看護学生ゼミナール）



今、DANSに参加して、自分の中にはなかった新たな看護観や視点を学び、気づくことが出来た。そう感じた理由として、グループ内でひとつのテーマに軸を置き考え話し合っていく中で、自分とは真逆

石川県で働かれている方や被災地に赴かれた方の貴重なお話を聴き、8か月経った現状を知ることができた。現在も地震による影響は色濃く残っており、地震は時のことではなく数ヶ月数年かけて少しずつ復興していくことであり、あると



尾張健友会看護奨学生
亀井 里加



名南会看護奨学生
瓜田 小尋

災害対策の大切さを学びました

「確かにそう思った考えもできるな」と看護観が広がるような体験をすることが出来たからです。また、DANSを通して、

東海北陸地協の第18回DANS（看護学生ゼミナール）が8月3日～4日に福井市で開催されました。総勢57名（学生27名・職員30名）で、愛知からは学生8名・職員4名、合計12名が参加しました。参加した学生から、名南会看護奨学生の瓜田さんと尾張健友会看護奨学生の亀井さんに感想を寄せていただきました。

改めて痛感しました。南海トラフ地震もいつ起きてもおかしくない現状のため、学んだことを風化させず次に生かすことができるよう、災害対策について

住んでいる地域や環境は違うけれど、看護学生ということだけを共通点に交流をして、様々な考えを養うことが出来てとても良かったです。

今年の7月から奨学生になり、初めての活動だったため、緊張していましたが、たくさんの方々と交流することができ、楽しくもあり学びも深まった2日間でした。



第32回 愛知民医連新聞

新年号 写真コンテスト

撮影機材は問いません。お気軽にご応募ください！
スマホでも、コンパクトカメラでも、一眼レフでもOK！

テーマ 「私のベストショット」

応募資格 愛知民医連内の各法人職員（パート職員も可）

作品形式 1枚もの1点（組み写真不可）。

※カラー・白黒は問いません。

※プリント作品：サイズ不問です。ご郵送ください。

※データ応募：10MB以内。A4版普通紙・カラー印刷にて選考。

応募方法 以下の内容を添付しご応募ください（すべてお答えください）

①作品のタイトル、②所属法人、③職場名、④職種、⑤氏名（ふりがな）、⑥来年の当チラシに写真使用の可・不可、⑦郵送の場合は作品返却の要・否

◇郵送応募：〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3

労働会館本館3階 愛知民医連・新年号写真コンテスト係

◇メール応募：aichiminiren@aichiminiren.jp

◇QRコードから応募（Googleアカウント使用）

締め切り 2024年11月29日（金）必着

入賞 図書カード進呈（金賞5千円、銀賞3千円、銅賞2千円、入選1千円）



10月から始まります！ 2024年度健康いきいきキャンペーン

全日本民医連厚生事業協同組合

愛知県支部・東海ブロック

★全日本民医連厚生事業協同組合の指定職員が参加対象です

★実施期間 2024年10月1日（火）～11月30日（土）

☆毎日の記録を「健康づくりDIARY」に記入して、きちんと提出しよう
終了後、2024年12月9日（月）までに各法人本部へ提出してください。

ダイアリー提出者には、白紙などとりくみのほとんどをなされなかった方を除き、提出者全員に東海ブロックより一人500円の図書カードを贈呈します。

☆目標達成者には、1,000円の商品券贈呈

目標達成者には、1,000円の商品券が愛知県支部より贈呈されます。

（複数エントリーで達成されても、図書カード商品券贈呈は1人分です）



第54回学術運動交流集会のご案内

5年ぶりの名古屋国際会議場での開催です。リモート配信はありません。
昼食弁当用意します。午後は保育体制あります。

■日時：2024年11月23日（祝・土）

9時30分受け付け開始 午前10時開会 午後3時半頃終了予定

■会場：名古屋国際会議場（午前：白鳥ホール、午後：2号館）

（午前） 記念講演

「コスタリカ 『純粋な人生』 と言いつつ
平和・環境・人権の先進国」

伊藤千尋さん

（国際ジャーナリスト、元朝日新聞記者）

（午後） 分科会

【分科会の演題募集】（詳細は募集要項参照）

- 「医療・介護活動の2つの柱」に沿った豊かな学術・運動の取組みが共有できる演題を募集します。
- 分科会構成を検討するため、演題カテゴリを1つ選択して、愛知民医連ホームページより申し込んでください。
申込期間は8月30日（金）～10月2日（水）24:00まで（厳守）
- 演題発表はパワーポイント使用で行って下さい。
（事前に法人担当者にデータ提出）



私たちの手で平和・人権・民主主義を守り抜こう

「憲法改悪を許さない全国署名」をもう一度大きく広げ、「憲法まもろう」を多数派に

岸田首相がついに退陣を表明

岸田首相が8月14日、統一教会との癒着問題、派閥の政治資金パーティ裏金事件に関して、「国民の政治不信を招く事態が相次いで生じた」とし、9月末の総裁任期満了で退陣する考えを表明しました。

国民の怒りの世論と運動が岸田内閣を追い詰めた

岸田政権は2022年に「戦争する国づくり」の具体化をすすめる安保三文書を閣議決定し、5年間で43兆円もの大軍拡方針を決めました。また、社会保障費の削減、原発再稼働、物価の高騰に対する経済政策の無策ぶりなどにより、国民生活の悪化を招き、内閣支持率は20%台と低迷。4月の衆院3補欠選挙でも全敗。国民の怒りの世論と運動が岸田内閣を追い詰めての退陣です。

なおも憲法改定に執着、改憲発議の実行を強調

しかし岸田首相は退陣表明の会見で、「戦争する国づくり」や自らの経済政策を自賛し、憲法改定にむけて9条への自衛隊の明記（自衛の名目での先制攻撃や同盟国と一体での戦争参加を可能にする）と緊急事態条項の創設（政府に権力を集中し、国民の人権の制約を可能にする）に

ついでに論点整理・条文化を自民党内に指示したこと、初め「初め」の発議までつなげていかなければならぬ」と述べました。

自民党総裁選では「早期改憲」論者ばかり

岸田首相の退陣に伴い、自民党では次期総裁選挙が進められていますが、どの候補も早期の憲法改定を主張しています。

いままや自民党に対する国民の支持や信頼は大きく低下していますが、新しい自民党総裁で刷新感を装い、次の選挙でも国会での多数の議席を占めようとしています。

衆院選挙は、早ければ10月

月の可能性もあるとされています。自民党、公明党、日本維新の会、国民民主党などの改憲勢力の議席を後退させ、改憲発議を不可能にすることが重要です。

「憲法まもろう」の声を国民の多数派にしよう

県連社保平和委員会では「憲法改悪を許さない全国署名」を引き続き取り組んで、改憲ストップの国民世論を大きく広げることを目指して呼びかけています。

以前に署名された方も、国会の会期が変わればまた署名していただけます。署名を大きく広げて「憲法まもろう」の声を国民の多数派にしましょう。

憲法改悪を許さない全国署名

衆院選後、憲法「改定」を掲げる政党が衆院・参院ともに「改定」案の発議に必要な3分の2をこえています。自民党は「改定4項目」～自衛隊の憲法9条への明記、緊急事態条項の創設、教育制度一斉刷新、防衛費増大を掲げ、改憲推進とともに改憲論の発議を促しています。アメリカの軍のみに基づき、安全保障の自衛隊を9条に位置づければ、平和国家・日本が壊れ、「戦争できる国」になってしまいます。また憲法の公平な解釈で「大憲法」を進めれば、民生が圧迫されることは必至です。衆議は、9条改定や緊急事態条項を認めません。「憲法改定」など認めていないことは、各種世論調査でも明らかです。私たちは、あらゆる憲法改定の企みを許さず、改憲発議に反対します。憲法を生かして戦争反対・アジアと世界の平和、民主主義、人権、環境、暮らし「医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

- 【請願事項】1. 自民党が提議する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改定4項目に反対します。2. 憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし「医療・公衆衛生」などの向上を実現する政治を求めます。

9条改定NO! 全国市民アクション

名前	住所

連絡先: 03-3221-5273

軍事力は平和を守れない!

軍事力強化は、国家間の緊張を高め、戦争になるリスクを高めるだけではないでしょうか。そして、軍事費を増やせば、真っ先に削られるのが社会保障です。戦争になれば、命も生活もすべてを犠牲にします。大切なのは「戦争になったら」ではなく「戦争しない」ことです。平和のために必要なのは、軍事力ではなく、対話による徹底した外交努力ではないでしょうか。

防衛費倍増!? 5兆円あったら何が出来る?

医療: 医療費窓口負担をゼロに 5兆1,837億円

子育て・教育: 1.8兆円

消費税: 4兆3,146億円

かがやく憲法 活かそう憲法

名南会

憲法をまもる各法人のとりくみとして、名南会の「民医連綱領推進プロジェクト」を紹介いたします。名南ふれあい病院の吉田さん、名南会健康推進室の今井さんにお話をうかがいました。

「民医連綱領推進プロジェクト」発足!

こんにちは。「民医連綱領推進プロジェクト」(委員会)です。私たちは名南法人で今年から新たな委員会として発足し、「憲法を生活に活かそう」をテーマに活動しています。

民医連綱領の前文には「日本国憲法は国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩

みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会を目指します。」とあり、民医連と日本国憲法の繋がりがのせられています。しかし、いきなり「憲法」といわれても戸惑ってしまう方が多いでしょう。実際に私たちもそうでした。そこで私たちは現在、より身近に感じられる「民医連綱領」や「自身の仕事内容」を題材に紹介し、何気なく行っている生活の一場面に憲法がどう反映されているのか話し合い、それを新聞として法人全体に発信する取り組みをしています。



今は構成6人です。委員会の時間は1時間と決めて計画性を持って活動しています。今年度になってから、「民医連綱領」の理解を深めるために、毎回の委員会を冒頭の10分程度を「綱領学習ブックレット」の読み合わせを行なうことになりました。

また、学んだことを発信する取り組みとしての新聞の発行は、8月に第1号を作成し、今後も定期的に掲載していきたいと考えています。

健康推進室 今井悠太

いのちのとりで裁判

最高裁向け署名にご協力ください

「いのちのとりで裁判」は、2013年度からの生活保護基準引き下げ―過去最大の下げ幅(平均6.5%、最大10%)で96%の生活保護利用世帯の保護費が減額された行政処分―について、生活保護法違反を争っている裁判です。生活保護を利用する人たちは、食事や風呂の回数などを減らすなど、厳しい生活を余儀なくされました。人間らしく生きていこうとする希望や前向きな気持ちなどを奪い、憲法25条の「健康で文化的な最低限度の生活」を侵害するものです。現在、全国で31の訴訟がたたかわれており、全日本民医連として裁判を支援しています。多くの地域で、①生活保護基準部会が検証した数値を勝手に2分の1にしたこと、②物価高騰の2008年を起点とし、電

気製品(特にテレビ)の値下がりや過大に影響し下落率が増幅される「物価偽装」とも言える独自の物価指数を用いたことに対して引き下げを違法とする判決が相次いでいます。2023年4月の大阪高裁判決は、先例となる最高裁判決の判断基準を改変した逆転不当敗訴でしたが、2023年11月の名古屋高裁判決は、国に「少なくとも重大な過失」があり違法性が大きいとして国家賠償まで命じる逆転完全勝訴でした。

大阪訴訟と名古屋訴訟は、最高裁でのたたかいに移りました。人権保障の最後の砦である最高裁が、司法の職責を果たし、法の力で行政の暴走を正す判決を言い渡すことを求める署名運動です。12月末までの短期間の取り組みですが、署名を広げていきましょう。

まんがコーナー



尾張健友会の職員ご家族の方の漫画作品です。原案は、千秋病院・保育士の山路信江さんの読者のひろば投稿です。

研修医日記

自分の診療をよりよいものについつつ、患者様からの信頼を大切に



協立総合病院 研修医二年目

光川 凌

秋風が吹く頃となりまして、研修生活も一年半が過ぎました。任せて頂く仕事も少しずつ増え、一年前から少しくも成長できたかなと思う反面、知らないことや出来ないことに日々直面し自分の未熟さを感じ知らされる毎日です。今は精神科のローテーションで当院の心療内科と笠寺精治療病院を歩き来しています。普段の内科や救急診療科での診療では接する機会のない疾患を抱えた患者様が、なかなかコミュニケーションがとれない方が多く、なかなかコミュニケーションをとるのが難しい方も来院されます。上級医の先生方

とや出来ないことに日々直面し自分の未熟さを感じ知らされる毎日です。今は精神科のローテーションで当院の心療内科と笠寺精治療病院を歩き来しています。普段の内科や救急診療科での診療では接する機会のない疾患を抱えた患者様が、なかなかコミュニケーションがとれない方が多く、なかなかコミュニケーションをとるのが難しい方も来院されます。上級医の先生方



身元保証団体の利用に不安を抱かれている方への支援から

Aさん(70代男性)は、左大腿切断術後で当院の回復期リハビリ病棟に入院となりました。

今後、車椅子生活が見込まれるが、自宅では車椅子の使用は難しい

術前は脳卒中の後遺症で左上下肢の麻痺があるものの杖歩行が可能で、

介護保険サービスを利用しながら独居生活をされておりました。リハビリが進む中で杖歩行の獲得が難しく、車椅子での生活になるだろうと見通しが示されました。しかし、自宅の環境からは車椅子の使用は難しく、退院先を再検討する必要があると

老人保健施設を希望されるが、身元保証団体の信用できないと……

Aさんは自宅を目指しリハビリ継続の希望があったため、老人保健施設への入所を希望されました。近隣の老人保健施設に問い合わせましたが、Aさんには身元保証人に

なれる人がいないため、申し込むことができませんでした。そのため、身元保証団体との契約が必須になりました。

何度か話し合いを重ね、「ちゃんとしている人だったら」と前向きに初めは身元保証団体へのイメージが悪く「通帳を渡したくない、横領される。」と不安があり契約を拒否してしまいました。

担当のリハビリ職員や相談員と何度も話し合いをおこない、「ちゃんとしている人だったらお願いしたい。」と契約に前向きになりました。契約時に弁護士や司法書士が立ち会って事業所を提示し、役割の説明に来ていた

きました。最終的には納得して契約を結ぶことができ、Aさん希望の老人保健施設へ入所となりました。

今回、Aさんは身元保証団体との契約を望んでいませんでしたが、施設に入所するには契約せざるを得ない状況でした。

今後身寄りのない方が増えていく中で、施設入所するという選択に身元保証人が大きな問題となつていきます。こうした状況で、患者様の望む生活に少しでも近づけるように退院支援をおこないたいと考えています。

名南ふれあい病院 医療・介護連携相談室 佐藤 桃香



者さんに千秋病院でよかったと言ってもらえるよう精進します」といってくださり、いい先生が来てくれてよかったです嬉しくなりました。私たちも藤原先生に千秋病院で研修をしてよかったと言ってもらえるようにサポートしていきたいと思っています。

サポートしていきたい

千秋病院 事務 久保 明白香

北病院 管理栄養士 柴田 佳代子

藤原先生の記事で「千秋病院の職員の一員としてチームで患者さんに貢献し、患

だ暑さが続くと思うと、気が滅入ります。結婚式、新婚旅行♡ 老健かたらいの里 看護師 川本 百穂香

「冬萌」、お勧めの本です。名古屋市役所?に長く勤務されていて生活保護にも関わっていた著者が書いてリアルな貧困残酷物語。コロナ不況、生活保護を受けたのに受けられない葛藤、無料低額診療にも触れられている。最後がハッピーエンドなのが救われます。した♡

夏休み☆ 協立総合病院 診療放射線技師 中島 あゆ子

もうすぐ終わります、夏休みが! やつと終わります お弁当作りが! 長かったね (泣) 大変良く頑張りました♡

協立総合病院 診療放射線技師 中島 あゆ子

今年も暑い日が続く、自分の体調を管理するのが大変です。まだまだ

クロスワードパズル

クロスワードを解いてA~Hに入る文字を順にならべてできた言葉をこたえてね

答え → A B C D E F G H

1		2		3		4
	B		5		6	E
H						G
7	8				9	
		10	11		12	
				A		
13						14
15	16				F	17
18						19
						D

(出題 北メンタルクリニック 事務 幅しのぶ)

【たてのカギ】

- 1 化粧水、たわし、緑のカートン
- 2 カ○○、○○ワ、○○パン
- 3 兄弟の娘
- 4 絹糸の製造者
- 5 和服を美しく着ることに着せること
- 6 歩くこと
- 7 鳥と飛行機の共通点の1つ
- 8 備蓄、ストック
- 9 できばえが悪いこと、不格好
- 10 乾燥させると「ちりめんじゃこ」

【よこのカギ】

- 1 チェンジ
- 2 コレの学校は川の中
- 3 不義理などで高くなる?
- 4 弓や射撃などの目標
- 5 パッケージ
- 6 ヨットや帆船
- 7 ♪新しい朝が来た♪
- 8 イネ科の植物、花言葉は活力



19 地球の大気圏の最下層にある気体

〈クロスワード当選者〉

8月号、正解は「夏祭り」。応募総数32通で全員正解でした。次の方々が当選されました。

- ・松永 美加さん (老健かたらいの里)
- ・松浦 朱美さん (千秋病院デイケア)
- ・長尾 貴志さん (協立総合病院)

〈応募要項〉

あて先は、〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3 愛知民医連宛
①こたえ、②事業所名、③職種、④氏名、⑤近況や紙面の感想、を記入し、ハガ



https://goo.gl/k5hZMy

QRコードをスマホなどで読みと応募フォームから投稿できます。

理事会報告

☆8月8日宮崎県日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、南海トラフ地震との関連の可能性が報道され騒然となりました。理事会として、愛知民医連の災害対策の確認と各法人での対応について交流を行いました。11月2日には看護委員会主催の災害対応に関する学習会を予定しています。ごぞつて参加をお願いします。

☆全国の10~20代の若者が、二酸化炭素排出量の削減を求め、名古屋地裁に提訴しました。「気候変動は人権侵害」として全国でも本格的な気候訴訟です。9月には会の学習会も開催されます。県連理事会としても若者の行動に学び10月25日に学習会を開催します。

☆この秋に、医団連を中心に「9.26のちまもる総行動」が開催されます。医療・介護・福祉に国の予算を抜本的に立て直していくことをアピールし政府に働きかける行動です。また、愛知社保協の介護学習会、国保学習会も予定されています。ぜひ参加ください。

☆愛知民医連第54回学術運動交流集会の抄録募集が8月30日から開始されます。日頃の医療介護活動の実践を交流するとても良い機会となりますので、各職場からの抄録登録をお願いします。今年も募集しての交流集会となります。

【8月23日第2回理事会】 県連事務局長 武田修三